

平成 17 年度

RISH 電波科学計算機実験シンポジウム (KDK シンポジウム)

2006 年 3 月 20 日 (月)

京都大学 吉田南総合館 北棟 共北 25 講義室

ポスターセッションは吉田南総合館 北棟 Bell Lounge

プログラム

口頭発表 (吉田南総合館 北棟 共北 25 講義室)

- 10:00-10:05 はじめに 大村 善治 (京都大学 生存圏研究所)
- 10:05-10:25 Global MHD シミュレーションによる磁気フラックスロープの 3 次元可視化解析
村田 健史、松岡 大祐 (愛媛大)、藤田 茂 (気象大)、田中 高史 (九州大)
- 10:25-10:45 ディスク型 MHD 発電機の 3 次元解析
石川 本雄、佃 知彦、藤野 貴康 (筑波大)
- 10:45-11:05 小型衛星用電熱加速型パルスプラズマスラスタの非定常現象の数値計算
田原 弘一 (大阪大)
- 11:05-11:20 休憩
- 11:20-11:40 汎用宇宙機帯電解析ソフトウェア (MUSCAT) の開発状況
村中 崇信、八田 真児、細田 聡史、金正 浩、趙 孟佑 (九州工業大学)
上田 裕子、古賀 清一、五家 建夫 (宇宙航空研究開発機構)
- 12:00-12:20 磁気プラズマセイルの工学的課題とその実現に向けて
山川 宏、藤田 和央、小川 博之、船木 一幸 (JAXA)
- ホイッスラー波パルスによる非線形サイクロトロン加速
飽本 一裕 (帝京大)、大村 善治、松本 紘 (京都大)

ポスターセッション (吉田南総合館北棟 Bell Lounge)

主催：京都大学 生存圏研究所／電波科学計算機実験専門委員会
共催：SGEPSS 分科会プラズマ粒子シミュレーション研究会